

バルサミコヤス先生とつくる「飛び出す絵本」 ～芸術家と学ぶ小学校専科授業～

千葉県教育委員会では、令和4年度から小学校専科非常勤講師等配置事業を実施しており、図画工作の学習では、低学年のうちから、好奇心を喚起し、学習意欲や感性を高めるため、芸術家等を専科指導員として配置しています。大網白里市立増穂小学校では、芸術家のバルサミコヤスさんが2年生と「飛び出す絵本」づくりの学習を展開しました。

授業の様子



2年生の子供たちがバルバル先生と、クレヨンや色紙など使って、夢中になって海の世界を創り出しています。どんな世界ができるかな。



バルバル先生にアドバイスをもらって、折り紙を貼ったり、魚を描いたり。だんだん、海の世界が広がってきました。完成が楽しみです。



絵の具を塗った手の平で、ぺたぺた魚のうろこに色を付けます。鮮やかで大きな魚が、みんなの手で生まれました。



みんなで力を合わせて、大きな絵本の世界が出来上がりました！完成した作品に子供たちは目を輝かせていました。笑顔の記念写真です。

「小学校専科非常勤講師配置事業」とは

児童の学力および学習意欲等の向上を目指し、専門的な教科指導の充実や質の高い授業づくりを行うため、県独自に専科非常勤講師等を小学校へ配置するものです。本年度は算数、理科、体育、図画工作に各20校ずつの配置を進めています。

この件についての

お問い合わせ先

教育振興部学習指導課

電話 043-223-4059